

2017年4月12日

## 「マーソ株式会社」への出資について

アフラック（日本における代表者・社長：山内 裕司）の親会社である「アフラック・インコーポレーテッド（Aflac Incorporated）」は、その子会社「アフラック・コーポレート・ベンチャーズ（Aflac Corporate Ventures）」を通じ、日本で健康支援サービスを展開する「マーソ株式会社」（代表取締役：西野 恒五郎／以下、マーソ社）への出資を行いました。

マーソ社は、健康支援サービス市場におけるリーディングカンパニーの一つであり、オンライン人間ドック予約サービスの提供をはじめ、医療機関向け健康診断予約システムや法人企業向け従業員健康管理支援サービスの提供、医療ツーリズム事業などを展開しています。

アフラックは、創業 50 周年を 2024 年に迎えるにあたり、目指すべき将来像を「Aflac VISION2024」として掲げ、成長の強化・イノベーション創出に向けた取り組みを進めています。そうした中、2016 年 4 月には事業開発室を新設し、保険と IT を融合した「インシュアテック」の推進に向け、他社と積極的に連携したエコシステム（※）の実現によるイノベーション創出を目指しています。

※ 複数の企業や団体が商品開発や事業活動などでパートナーシップを組み、お互いの技術や強みを生かしながら、業種や業界の垣根を越えて共存共栄していく仕組み

今般のマーソ社への出資は、こうしたエコシステムの実現に向けた取り組みの一環であり、出資に留まらず、今後、以下のテーマでの協業を両社で検討していきます。

- アフラック及びマーソ社はともに国民の健康寿命延伸を目指し、両社の協業により人々の暮らしとより良い社会へ貢献していくこと
- 両社のサービスや顧客基盤を相互に活用し、それぞれのお客様に対するサービスや保険商品を相互に提供・開発していくこと
- アフラックは「健康経営」を重要な経営テーマに掲げており、その取り組みを推進するためにマーソ社のサービスやノウハウを活用していくこと

### <出資の概要>

- 出資主体：アフラック・コーポレート・ベンチャーズ(親会社：アフラック・インコーポレーテッド、本社：米ノースカロライナ州、設立：2016年9月、代表：ナディーム・カーン)
- 出資対象：マーソ株式会社(本社：東京都港区、設立：2015年2月、代表取締役：西野恒五郎)
- 出 資 額：420 百万円
- 出資実行時期：2017年4月